

# 人類学演習Ⅲ 談話会

5月13日(金)  
16:30~18:00  
場所:201号室

演者:米田 穰 先生

新領域創成科学研究科先端生命科学専攻

人類進化システム分野

演題:「骨の化学分析による先史人類学」

## 要旨

遺跡から出土する古人骨は、形態学のみならず非常に興味深い情報を数多く有している。私たちの研究室では、生態学や地球化学で用いられている分析的手法を古人骨に応用し、過去の人々の食生活や移住の履歴、年代など様々な情報を抽出することで、ヒトの適応戦略と古環境・古生態との関係を研究している。日本列島を中心として、西アジアや南アメリカなどの先史時代・歴史時代の古人骨やミイラを分析し、また新たな分析手法の開発に取り組んできた。最近では幼児骨の窒素同位体比の変動から授乳期間を推定するためのモデルを開発している。また、過去の人類集団を研究することでどのように社会に役立つことができるのかを考え、他分野との連携や一般社会へのアウトリーチ活動に取り組んでいる。この点について、人類学専攻をはじめとする学生諸君との意見交換をお願いしたい。

担当:田宝 玄人(石田研究室)